

どうしたら地球を救えるの？

環境問題に対する意識の話

下の表は、二酸化炭素の量が増加することで地球の平均気温が徐々に上昇していることを「地球温暖

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2005年度	26.8	26.5	27.8	29.7	31.3	34.1	31.3	31.5	28.5	28.8	27.2	29.9
2006年度	32.3	31.3	28.7	35.5	31.9	32.8	30.3	29.8	30.8	35.1	34.6	32.6
2007年度	36.6	37.6	36.2	43.0	39.9	37.7	38.6	36.9	32.4	34.6	34.9	28.2
2008年度	—	30.9	28.5	32.0	32.1	30.2	29.5	27.2	27.4	23.1	27.2	

化問題」といいますが、この問題にあなたはどの程度関心を持っていますか？という質問に対して「非常に関心を持っている」と回答した国民の比率(%)の結果です。



最近では2008年7月7日～9日の3日間に

渡り、北海道洞爺湖サミットが開催されました、が2007年7月と2006年7月の数字を見比べても約10ポイントの差がありました。

これは2006年5月24日よりアメリカにて公開2007年1月20日日本公開の「不都合な事実」の影響があったように思われます。後に地球温暖化問題に取り組んできた事が評価され、環境問題の啓発に貢献したとしてアル・ゴア氏はノーベル平和賞を授与されました。

大切なこと: 'つづける' ことが大切

地球に何が起きているの

私たちの生活が豊かになればなるほど二酸化炭素(CO2)が増えて行きます。例えば食品や洋服などはテレビや雑誌でも紹介のある様に船などにより輸送されてきます、今地球上で最も多く使われているのが石油・石炭・天然ガスです。これらは燃焼すると二酸化炭素CO2放出します、これらが温暖かを多くし、異常気象や海水面が上昇するなど悪影響をもたらします。先日私たちが衣類などを支援した、ミャンマーサイクロンの様に大変な被害をもたらすのです。

もう少し経てば低CO2の船などが出てくるかも知



れませんが、当面はこの状況が続くようです。ですから生活が豊かになれば、船などの輸送が増えてしまうのです。また、発展途上国などではエネルギーとして木材が多く利用されます、これは急激な人口増加と重なり森林破壊につながっています。

私たちにも出来ること

継続可能な社会作りをする3大柱

低炭素社会:あらゆる分野でCO2削減

循環型社会:3R(Reduceリデュース・減らす、Reuseリユース・再使用、Recycleリサイクル・再資源化)

ゴミを減らし、繰り返し使う、再生利用



自然共生社会:生きものを守る、自然を手入れをする

大切なこと:一人の行動では小さいが、みんな一緒に進めることが大切、みんなで協力をして地球を救いましょう。

詳しくは見てね:

EICネットは(財)環境情報普及センター

この指とまれ!エコキッズ

<http://www.eic.or.jp/library/ecokids/>

大宮シティロータリークラブ
社会奉仕委員会

クラブ会員募集

住所 さいたま市大宮区大門町3-37坂仁ビル

電話 048(658)4880 受付水曜日

FAX 048(658)4875

Email: office@omiya-city-rotary.com

ロータリークラブ

主旨

2008-09年度 国際ロータリー(RI)
テーマは『MAKE DREAMS REAL-夢をかたちに』であります。日本では余り考えられませんが今、世界中で避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子どもの数が毎日3万人を超えているのが現状です。肺炎やはしか、マラリアなどの治療可能な病気であったり、最も基本的な資源である、きれいな水が手に入らず死んでいってしまったり、又、昨今の異常気象がもたらす自然災害等が主な原因です。この飢餓や貧困、異常気象も人間自身が作り出してしまった事であることは昨今の研究で明白な事実であると思います。下記の図のように親が優しく子どもを抱える姿を現しているように、私たちの将来を担う子どもたちに伝えていかなければならない事を私たちが実践して見せなければなりません。今回、国際ロータリー第2770地区第3グループ大宮シティロータリークラブではこの環境問題に焦点を絞り、次の事業を計画いたしました。



平成21年2月21日(土) 島小中庭
午前10時00分から午後1時30分まで

タイムスケジュール

- 10:00
集合(子供・ご両親)
- 10:20
紙と作で燃料をつくろう
説明・実演(両親と一緒につくろう)
※取り扱い注意
- 11:40
休憩
- 11:50
実演・説明 破砕機 小枝
- 12:10
実演・説明 ペレット製造
- 12:20
ドラム缶にて暖炉体験
焼き芋準備
- 12:30
地球温暖化について
環境省(紙芝居)
- 13:20
焼き芋試食・解散

大宮シティロータリークラブ
社会奉仕委員会

クラブ会員募集

住所 さいたま市大宮区大門町3-37坂仁ビル

電話 048(658)4880 受付水曜日

FAX 048(658)4875

Email: office@omiya-city-rotary.com



「もったいない」は
日本人の「こころ」

『出前 環境問題体験講座』

日本人のものを大切にする気持ちから誕生した「もったいない」という言葉を合言葉に、環境に配慮した生活を心がけましょう。



大宮シティロータリークラブ
社会奉仕委員会

2008-09 会長 増野達郎